

令和6年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・英語で発表するときには、場面に合わせた外国語の文章を作ろうとしている。

(2) 課題

- ・単語や表現方法が分からなくて文章で表現できない児童がいる。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果
第6学年	知識・技能△ 思考・判断・表現△ 主体的に学習に取り組む態度▼

(2) 分析（観点別）

6学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・専科教員、ALTの発音を聞いて、同じように発音しようとしている。 ・英語の単語の意味を覚えようとしている。 ・会話文や食べ物とスポーツの単語の意味を理解し、覚えている。 ・アルファベットを読むことや書くことがまだできていない児童がいる。	・場面に合わせた適切な語句や場所を表す語句を表すのが苦手である。 ・単語や表現方法の理解が不十分で文章で表現できない児童がいる。 ・例文を参考にしながら簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことが苦手である。	・例文を参考にしながら、自分の日課を時刻とともに書くのが苦手である。

3 授業改善のポイント（観点別）

6学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・アルファベットの読み方を身に付けさせるために、朝学習の時間を活用し、ALTや専科教員の発話でアルファベットの聞き取りを繰り返し行う。 ・より多くの単語の定着を目指すために、ペアワークの実践を意図的に設ける。	・罫線（4線）にアルファベット3, 4文字で構成される短い語句を正しく書き写す練習などを行い、アルファベットの大文字、小文字を書けるようにする。また、単語の中の重複している文字に注意して書くように指導する。	・ゲームなど児童が興味関心をもって取り組める内容を通して基礎・基本の定着を図る。